

科目番号	51027	分類		履修者	高度実践看護コース	学年	2	
科目名	統合演習 (Integrated Practice)						2	
							配当セメスター	
							前期	
担当者	浦中桂一 他		区分	必修	単位	1	時間数	30
授業の概要および目標							学位授与の方針との関連	
【概要】 これまでの看護経験と学習してきた医学的知識を統合・活用し、急変事例および外傷事例において、チームパフォーマンスを最大限に機能させるようなリーダーシップ、メンバーシップをとることを目指す。ICU および初療室における診療看護師としての役割について考えることができることをねらいとする。 【目標】 1. 患者の状況を包括的にアセスメントし、患者に必要な治療(処置を含む)を予測し、その準備、実施もしくは介助ができる。 2. 診療看護師としての役割や責任を理解し、他職種との連携を図り、チームにおけるキーパーソンとして、他のメンバーを視野に入れ、自分の行動を自覚しながら協働できる。 3. 目標1・2を振り返り、自己の課題を見出す。 4. 診療録およびサマリーの記載について学ぶ。							○	1. 患者・患者家族のニーズに自律的に対応できる実践能力
							○	2. 患者の擁護者として活動できる倫理的意思決定能力
							○	3. 看護・看護学の発展・進化に寄与し社会・時代のニーズに対応した創造的な研究・開発能力
							○	4. 多職種と連携・協働して行われるチーム医療の中で看護職としてのリーダーシップを発揮できる能力
授 業 計 画								
【授業内容】 1. 初療のシミュレーション： 2. ICUのシミュレーション： 3. 救急外来のシミュレーション： 4. 自己のビデオを視聴し、その上で「自己の振り返り」を行い、自己の課題を見出す。 5. 診療録およびサマリーの記載 【授業方法】 ・授業内容1～4 ① シミュレーションの実施→ ② 医師およびNPによる debriefing→ ③ 自己の実践のビデオ視聴・自己の振り返り→ ④ 他学生のシミュレーションの見学→ ⑤ 自己のビデオを視聴し振り返り→ ・授業内容5 模擬医療面接実施後の診療録の記載、診療録や検査結果を基にした退院サマリーの作成 【特定研修内容】 ・胸腔ドレナージを要する主要疾患のフィジカルアセスメント ・主要な神経疾患のフィジカルアセスメント ・腹腔ドレナージを要する主要疾患のフィジカルアセスメント ・主要な精神疾患の面接所見 ・循環動態の薬物療法を必要とする主要疾患の病態生理 ・神経学的検査 ・循環動態の薬物療法を必要とする主要疾患のフィジカルアセスメント								
事前・事後学習	事前学習：当日の課題に関し参考図書の内容を予習し理解して演習に参加する。 事後学習：演習の内容をブリーフィングを通して指導医師の指導を受け、さらにビデオで確認し、参考図書やガイドライン等で復習する。 単位と時間数に応じた学習時間（学生便覧参照）を参考に組み合わせること。							
評価の方法	演習への取り組み、シミュレーションの実践、課題レポート、実習前能力確認試験、OSCE 試験等から総合的に評価する。 フィードバックは適宜行う。							
参考図書・資料等	急性冠症候群（ACS）ガイドライン、外傷初期診療ガイドライン、てんかん治療ガイドライン							
履修要件	全時間出席すること							
備考	リーダーシップ理論、team-STEPS について学習して臨む。 オフィスアワーについては、学生便覧を参照し、教員と日程調整をする。							